








宮崎大学と九州大学の先端技術で タイとケニアの課題解決に挑む！

共に「知」を創造する科学技術協力～2019年度の採択結果の発表

途上国と日本の研究機関が共同研究を行うことで、地球規模課題に対応する新しい技術や知識を創り出していく科学技術協力(注)。2019年度は12件の事業の採択が決定され、九州地域では、宮崎大学および九州大学(2件)の事業が新たに採択されました。

中でも今回初の採択となる宮崎大学は、タイにおいて、畜産資源の供給基盤の強化を通じ、ASEANが目指す畜産革命の推進を目指します。また、九州大学は近年世界的な注目を集める海洋プラスチック汚染についてタイを拠点に研究を行います(詳しくは次頁ご参照)。

大学の先生方へのご取材も調整可能です。ぜひ取材をご検討ください。

日本側研究機関	相手国研究機関	事業名	SDGs項目
宮崎大学	タイ農業協同組合省畜産開発局	世界の台所 ASEAN における家畜生産と食品安全に関する新技術導入による畜産革命の推進 (生物資源領域)	 
九州大学	タイチュラロンコン大学	東南アジア海域における海洋プラスチック汚染研究の拠点形成 (環境領域)	 
九州大学	ケニア ジョモ・ケニヤッタ農工大学	東アフリカ大地溝帯に発達する地熱系の最適開発のための包括的ソリューション (低炭素領域)	  

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 国際科学技術技術室 (担当: 岸本茜)
 TEL: 03-5226-8114, e-mail: Kishimoto.Akane@jica.go.jp

<地球規模課題対応国際科学技術協力(SATREPS)>とは>

日本と開発途上国の大学・研究機関等が連携し、新たな技術の開発・応用や新しい科学的知見獲得のための共同研究を実施するとともに、開発途上国の大学・研究機関等の研究水準の向上と総合的な対処能力の強化を行うプログラム。JICA、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)及び国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の連携により実施しています。(<https://www.jica.go.jp/activities/schemes/science/summary/index.html>)